―――――――――――――――

1p

―――――――――――――――

(ナレーション)

魔王の城にはあまたの勇士が挑んだが、誰一人帰って来る者はいなかった。

そしてまた一人、この城に挑む者がいた

―――――――――――――――

2p

―――――――――――――――

台詞無し

―――――――――――――――

3p

―――――――――――――――

1　ハァ…　ハァ…(息遣い)

2　うっ！

4　ぐああッ

5　これは・・・　奴の腕・・・？

6　だが俺は　　まだ戦える・・・！

―――――――――――――――

4p

―――――――――――――――

1. クァァァァァ(怪鳥音)

4　ハァ　ハァ(息遣い)

7「これはいったいどういう事だ？」

クゥ・・・

クァァ？

―――――――――――――――

5p

―――――――――――――――

１「まさか　こいつも・・・」

4「だが俺は」

「ここでくたばる訳にはいかない

5「奴を倒すまでは・・・！」

6ほう・・・

―――――――――――――――

6p

―――――――――――――――

1その体でよくぞここまで来た・・・

褒めてやろう

2だが・・・

無駄な事だ

4(呪文)我に仕えよ

我を護れ

―――――――――――――――

7p

―――――――――――――――

1私には力がある

手に触れたあらゆる者を支配する力が

2君が彼らを倒してくれたおかげで

私はより強い眷族を得られる

3全てはそのために用意したもの

4(ナレーション)

あまたの勇士が魔王の城に挑んだが

誰一人として帰ってくる者はいなかった

そして世界の闇は

深まるばかりである